

## 公共用水域水質測定結果について（平成 27 年度）



この度、環境省は水質汚濁防止法に基づき測定計画に従って国及び地方公共団体が実施した平成 27 年度の公共用水域の水質測定結果を取りまとめました。

測定内容として、主な測定項目はカドミウム、全シアン等の人の健康の保護に関する項目（健康項目）が 27 項目、BOD、COD 等の生活環境の保全に関する項目（生活環境項目）が 12 項目で、測定地点数及び検体数は健康項目の測定地点数及び検体数が 5,373 地点で 208,422 検体、生活環境項目の類型指定水域数、測定地点数及び検体数が 3,340 水域の 7,102 地点で 467,651 検体となっています。

今年度の測定結果では、人の健康の保護に関する環境基準は、ほぼ全ての地点で環境基準を達成しています（達成率 99.1%）。また、生活環境の保全に関する環境基準は、河川においてほとんどの水域で環境基準を達成している（BOD 達成率 95.8%）一方、湖沼の環境基準達成率は 6 割程度（COD58.7%、全窒素及び全燐 51.2%）、海域の環境基準達成率は 8 割程度（COD81.1%、全窒素及び全燐 86.8%）となっています。海域の全窒素及び全燐以外は前年度よりも達成率は上がっていて、全体的な達成率は上がっています。

当社では、河川等公共用水域における分析や排水分析について長年の実績がございます。ご不明な点等ありましたら、是非一度ご相談ください。

資料 平成 28 年 12 月 22 日付 環境省報道発表資料

環境検査箇所 清水圭介

